

# インフルエンザの流行に備えましょう

申込み・お問い合わせ  
保健福祉課  
総合福祉センター「ハピネス」  
電話・☆4-3356



## 感染リスクを減らす対策を 続けましょう

新型コロナウイルス感染症の予防について意識が高い中、これから寒くなる時期は、インフルエンザウイルスへの感染にもさらに注意が必要となってきます。インフルエンザウイルスは低温・低湿度を好むため、冬は空气中を長く漂いやすい環境です。加えて体力や免疫力も落ちやすく、鼻やのどの粘膜も乾燥で傷めやすくなることから、感染症にかかりやすい季節になります。

も繋がります。日常生活の一部として、続けていくことが大切です。



## インフルエンザと 新型コロナウイルス感染症 は判別が難しい

インフルエンザは、発熱や全身のだるさ、食欲がないなどの全身症状が強く、肺炎や気管支炎などを合併しやすいのが特徴です。その特徴は、新型コロナウイルス感染症の症状と似ている点が多くあります。もし、発熱等の症状がでた時

に、風邪なのか、インフルエンザなのか、新型コロナウイルス感染症なのか、症状だけで判別することはなかなか難しいのが現状です。また、感染症は予防対策をとっていることでリスクを減らすことはできませんが、完全に防ぎきることはできないものであり、どんなにかかると可能性があります。疑わしい症状が出た時には外出や出勤を控え、相談・受診をしましょう。



## 風邪症状があって、医療機関に受診する場合のお願い

かかりつけ医や最寄りの医療機関に受診する場合は、必ず事前に電話連絡をして相談しましょう。相談のうえ受診する際は、必ず指示に従って受診しましょう。



## インフルエンザ予防接種を受付しています

手洗い等が予防の基本となりますが、予防法の一つとして予防接種があります。インフルエンザワクチンは、インフルエンザウイルスの「感染」を完全に抑える働きはありませんが、「発病」を抑える効果は一定程度認められています。最も大きな効果は、発病したとしても「重症化」を予防することができることにあります。

予防接種を受けてからインフルエンザに対する免疫がつくまでには2週間程度かかり、その効果が十分に持続する期間は5か月程度とされていますので、流行する前に接種しておくことをお勧めします。

また、インフルエンザ予防接種を行うにあたって、他の予防接種（新型コロナワクチンなど）との間隔をあける必要はありません。

町の助成対象で接種を希望される人は、お早めに、総合福祉センター「ハピネス」へお申込みください。

### 【接種期間】

- 町立下川病院 令和4年10月3日（月）～12月23（金）  
※土日祝日除く  
※接種がお休み→10月、11月毎週木曜日  
受付時間 15:30～16:30

町立下川病院以外の医療機関を希望する場合は、ハピネスへお問い合わせください。  
(他の医療機関での実施期間等の質問は、各医療機関へお問い合わせください)

### 【助成対象者・接種回数・接種負担額】

助成対象者	接種回数	接種負担額
●接種当日に 高校3年生に相当する年齢以下の人 ※乳幼児のインフルエンザワクチンの有効性は、報告によって様々ですが、概ね20～60%の発症防止効果があったと報告されています。接種にあたっては、主治医とよくご相談ください。	12歳以下2回 13歳以上1回	1回につき700円
●接種当日に65歳以上の人 ●接種当日に60歳以上64歳以下であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はHIV（ヒト免疫不全ウイルス）による免疫の機能に障害のある人（これらの疾患で身体障害者手帳をお持ちの人）	1回	医療機関の設定料金から1800円を差し引いた金額

※65歳以上で生活保護を受給されている人は無料です。

【お申込み・問合せ】保健福祉課 保健・介護グループ  
総合福祉センター「ハピネス」内 ☎・☆4-3356

### ◆町立下川病院からのお知らせ◆

今年度19歳になる人～64歳以下の方は、インフルエンザ予防接種を11月1日（火）から開始いたします！

接種をご希望の方は、11月1日（火）以降に、直接町立下川病院へお越しください。※11月毎週木曜日は接種がお休みになります。

- 【受付時間】 15:30～16:30（予約不要）
- 【接種料金】 3,500円
- 【お問い合わせ】 町立下川病院 ☎・☆4-2039

